

県立神奈川近代文学館への現場訪問結果

平成25年4月25日（木）に行われた「黒岩祐治が行く！神奈川の現場」では、港の見える丘公園の一画にある県立神奈川近代文学館を訪れました。神奈川ゆかりの文学者の一人である井上ひさしさんを特集した特別展などを見学し、関係者との意見交換を行いました。

特別展「井上ひさし展 - 21世紀の君たちに - 」を視察

現在、県立神奈川近代文学館では、「ひょっこりひょうたん島」や「^{きりぎりし}吉里吉里人」などで有名な井上ひさしさんを特集した展示会を開催しています。肉筆原稿のほか「^{きりぎりこく}吉里吉里国地図」など作品にまつわる数々の資料を見学しました。

井上ひさしさんの創作の原点が垣間見られ、大いに刺激を受けました。



「夏目漱石デジタル文学館」を体験

県立神奈川近代文学館が所蔵する貴重な資料を利用者がいつでも閲覧できるシステムを、実際に体験してみました。

通常はなかなか見ることができない夏目漱石の肉筆文書や写真原版などの資料を、鮮明なデジタル画像で見ることができました。

関係者との意見交換

全国でも屈指の規模と所蔵資料数を備える県立神奈川近代文学館を陰で支えている関係者と意見交換しました。

同館が開催する展示会の取組みや、最近取り組んでいる高校教育との連携や若者を意識した展示などについて、お話をしました。



（問い合わせ先）

神奈川県県民局暮らし県民部文化課

課長 遠藤 電話045-210-3800

文化企画グループ 稲葉 電話045-210-3804